

エコアクション2

環境経営レポート

対象期間：2023年1月1日～2023年12月31日



発行日 2024年3月31日
© 北海工業株式会社

目 次

環境経営方針	・	・	・	・	1
組織概要	・	・	・	・	2
対象範囲	・	・	・	・	2
実施体制	・	・	・	・	3
環境経営目標	・	・	・	・	4
環境経営計画	・	・	・	・	5
環境経営計画に基づき実施した取組内容	・	・	・	・	6
環境経営目標及び計画の実績	・	・	・	・	7
取組結果の評価	・	・	・	・	8
次年度の環境経営目標及び計画	・	・	・	・	9
環境関連法規等への違反、訴訟の有無	・	・	・	・	9
代表者による全体の評価と見直し・指示	・	・	・	・	10

経営理念

1. 我々は地球のアーティストとしてダイナミックな技術品を創造します
2. 我々は地球との共生のもとクリーンな環境を建設します
3. 我々は地球との対話を通じレガシーな品質を追求していきます
4. 我々は地球の小単位である地域のリーダーとしてその発展に努めます
5. 我々は地域社会との関わりの中で事業を通じて最適住空間を提供します
6. 我々は事業と環境との共存を図り時代のニーズの変化を読み取ります
7. 我々は事業を通じて人類の幸福を第一に考え行動します
8. 我々は事業を通じて広く安心・信頼を得られるよう邁進します

環境経営方針

I 基本理念

北海工業株式会社は、経営理念を基本としていまや地球規模で環境問題の対応が 人類最大の課題との認識にたち、建設工事の事業活動における環境負荷の低減を 図るために、全社一丸となって自主的・積極的に、環境保全活動を行ってまいります。

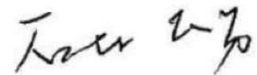
II 行動指針

1. 活動にあたって環境に配慮し、環境保全活動の推進に努める
2. 関連法規、条例及びその他の規則を順守する
3. 次の項目を当社の環境目標として取り組み、継続的な向上に努める
 - 1) 電力・燃料(ガソリン、ガス)の消費を抑え、二酸化炭素の排出量を最小限とする
 - 2) 廃棄物の 3R(減量、再使用、再生利用)の推進に努める
 - 3) 水の使用量の節約に努める
 - 4) 環境に配慮した資材・商品を積極的に提供する
4. 環境への取組を環境経営レポートに取りまとめ公表する
5. この方針を全員に周知し全員参加で取り組みます

改定日:2023 年 1 月 31 日

北海工業株式会社

代表取締役



組織概要

事業所名及び代表者名

北海工業株式会社

代表取締役 石村 正男

所在地

富山県射水市足洗新町1丁目101番地

環境管理責任者及び連絡先

環境管理責任者 石村 正男

連絡先 TEL : 0766-86-3666 FAX : 0766-86-4679

E-mail : m-hokkaikk@po4.canet.ne.jp

事業の概要

事業内容 : 土木工事及び建築工事の施工

建設業許可 : 富山県知事（般・特-3）第9993号

建設業の種類 : 土木、建築、とび・土工、舗装、水道施設、解体、管工事業

有効期間 : 令和4年3月29日から令和9年3月28日まで

事業の規模

売上高 : 629,853千円 (R5)

従業員数 : 18名（令和6年1月現在）

床面積 : 191㎡

対象範囲

認証・登録範囲

住所 : 富山県射水市足洗新町1-101

関連事業所 : なし

活動 : 建設工事

レポートの対象期間

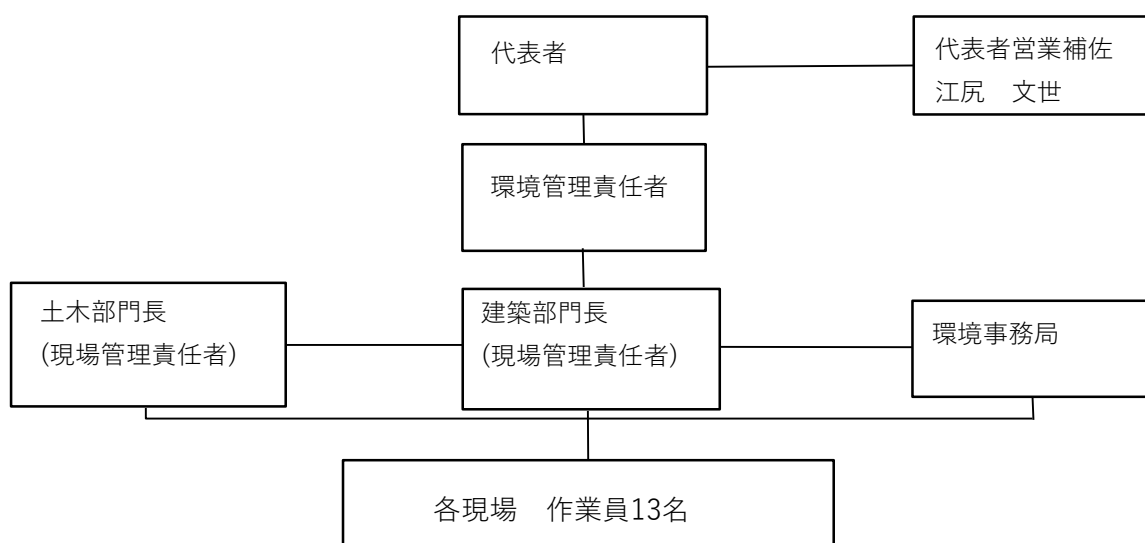
2023年1月1日～12月31日

発行日

2024年3月31日

実施体制及び役割・責任・権限

作成日：令和6年1月15日



	役割・責任・権限
代表者（社長）	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施及び管理に必要な、人、設備、費用、時間能技術者を用意 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標の設定を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・法規制等の要求事項登録簿を承認 ・環境活動実施計画書を承認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者、E A 2 1 推進会議の事務局 ・環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・「環境関連法規等チェックリスト」の作成 ・環境目標・環境活動実施計画書原案の作成 ・環境活動実施計画の実績集計 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
部門長	・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境経営目標及び環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練・記録 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 ・EA21について決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

環境経営目標

2021年の実績を基準（１００％）に2022・23・24年の削減目標を設定した

項目	単位	基準値 2021年実績	2022年 目標(-1%)	2023年 目標(-2%)	2024年 目標(-3%)
二酸化炭素排出量の削減					
電力	kg-CO2	25415.57	25161	24907	24653
燃料（ガソリン・軽油）	kg-CO2	114260.66	113118.05	111975.45	110832.84
灯油	kg-CO2	547.8	542.32	536.84	531.37
ガス	kg-CO2	6.48	6	6	6
二酸化炭素排出量	kg-CO2	140230.5	138828.2	137425.9	136023.6
廃棄物の３R					
コピー用紙使用量	kg	155	153	152	150
産廃（混合廃棄物）	t	10.10	10.00	9.90	9.80
水使用量	m³	54	53	53	52
環境配慮製品	再生資材購入の推進				

※北陸電力の調整後排出係数0.574（kg-co2/kWh）を使用（2017年）

環境経営計画

環境経営目標達成のための主要な環境活動は下記の通りです。

項 目		環 境 活 動	責任者
二酸化炭素排出量	電力使用量の削減	・ 冷暖房機の適正温度の設定 ・ 冷暖房機の外15分前OFF活動 ・ こまめな照明の消灯 ・ 待機電力の削減	宮垣
	燃料使用量の削減	・ エコドライブの徹底 ・ 車両走行中の法定速度厳守 ・ 相乗りの心がけ ・ 車両・重機の買換えは低燃費車を検討 ・ 車両整備の徹底	江尻
廃棄物の3R	一般廃棄物の削減	・ 印刷済コピー用紙の裏面使用の推進 ・ 両面印刷の推進 ・ 使用済封筒の再利用 ・ 分別ボックスの設置・利用	宮垣
	産業廃棄物の処理	・ マニフェストを基に廃棄物の適正処理をする ・ 作業ミスなどによる排出量の削減 ・ 在庫資材の活用	三橋
水使用量の削減		・ 水道の蛇口はこまめに閉める ・ 漏水がないか定期的に確認	宮垣
環境配慮商品		・ 再生資材の購入 ・ 指定外の再生砕石の利用を100%にする	三橋

※化学物質は使用していません

環境経営計画に基づき実施した取組内容



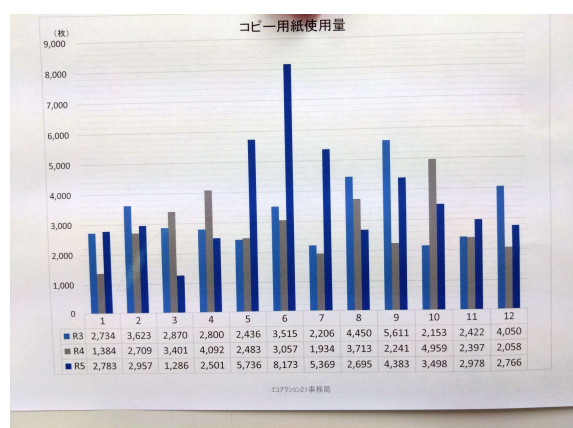
エアコンの温度設定

フロン排出抑制法に基づく簡易点検表
2023年度

対象設備	月	点検者	異常有無・異常点	漏れにみ	補修、状況	異常有無・異常点	異常・法定点検実施	備考 (点検結果等)
No. 1 空調機1号	1	山本	正常	○	正常	○	○	
	2	山本	正常	○	正常	○	○	
	3	山本	正常	○	正常	○	○	
	4	山本	正常	○	正常	○	○	
	5	山本	正常	○	正常	○	○	
	6	山本	正常	○	正常	○	○	
	7	山本	正常	○	正常	○	○	
	8	山本	正常	○	正常	○	○	
	9	山本	正常	○	正常	○	○	
	10	山本	正常	○	正常	○	○	
	11	山本	正常	○	正常	○	○	
	12	山本	正常	○	正常	○	○	
No. 2 空調機2号	1	山本	正常	○	正常	○	○	
	2	山本	正常	○	正常	○	○	
	3	山本	正常	○	正常	○	○	
	4	山本	正常	○	正常	○	○	
	5	山本	正常	○	正常	○	○	
	6	山本	正常	○	正常	○	○	
	7	山本	正常	○	正常	○	○	
	8	山本	正常	○	正常	○	○	
	9	山本	正常	○	正常	○	○	
	10	山本	正常	○	正常	○	○	
	11	山本	正常	○	正常	○	○	
	12	山本	正常	○	正常	○	○	
No. 3 空調機3号	1	山本	正常	○	正常	○	○	
	2	山本	正常	○	正常	○	○	
	3	山本	正常	○	正常	○	○	
	4	山本	正常	○	正常	○	○	
	5	山本	正常	○	正常	○	○	
	6	山本	正常	○	正常	○	○	
	7	山本	正常	○	正常	○	○	
	8	山本	正常	○	正常	○	○	
	9	山本	正常	○	正常	○	○	
	10	山本	正常	○	正常	○	○	
	11	山本	正常	○	正常	○	○	
	12	山本	正常	○	正常	○	○	
No. 4 空調機4号	1	山本	正常	○	正常	○	○	
	2	山本	正常	○	正常	○	○	
	3	山本	正常	○	正常	○	○	
	4	山本	正常	○	正常	○	○	
	5	山本	正常	○	正常	○	○	
	6	山本	正常	○	正常	○	○	
	7	山本	正常	○	正常	○	○	
	8	山本	正常	○	正常	○	○	
	9	山本	正常	○	正常	○	○	
	10	山本	正常	○	正常	○	○	
	11	山本	正常	○	正常	○	○	
	12	山本	正常	○	正常	○	○	

※ 点検対象は、本施設として設置されたフロン充填設備として管理しているものをすべて、(フロン排出抑制法の第1種特定製品)
 ※ 点検ユーザ(管理者)に点検記録がある
 ※ 点検記録は点検前・後1年以上
 ※ 点検記録は、安全で容易に点検できる構造のみ(高圧や危険な圧力に曝露されている場合は、専門業者に依頼すること)
 ※ 点検記録が点検前・後1年以上、点検記録に異常を記録する場合
 ※ 大型のもの(圧縮機電動機出力が750W以上)は、専門業者による点検点検が必要
 ※ 点検時の連絡先(点検者・点検業者)

エアコン簡易点検（3ヶ月に1回）



コピー用紙使用量グラフ作成・掲示



節水の貼り紙



分別ボックスの設置・利用



エアコン使用量グラフ作成

環境経営目標及び環境経営計画の実績

2023年環境経営目標及び環境経営計画の運用実績

項目	単位	基準値 2021年実績	2023年（１月～１２月）				評価
			目標率	目標値	実績	達成率	
二酸化炭素排出量の削減							
電力	k g－CO2	25415. 57	98%	24907	25080. 36	99. 3%	×
燃料（ガソリン・軽油）	k g－CO2	114260. 66		111975. 45	35443. 34	315. 9%	○
灯油	k g－CO2	547. 8		536. 84	1979. 55	27. 1%	×
ガス	k g－CO2	6. 48		6	0	100. 0%	○
二酸化炭素排出量	k g－CO2	140230. 5		137425. 9	89460. 89	153. 6%	○
廃棄物の３Ｒ							
コピー用紙使用量	k g	155	98%	152	181	83. 9%	×
産廃	t	10. 10		9. 90	4. 42	223. 9%	○
水使用量	m³	54		53	42	126. 0%	○
再生資材購入の推進	指定外の再生砕石の利用率100%を目指す						

取組結果及び評価

環境経営目標及び環境経営計画の取組みにおいて、2021年（実績）の数値を基準とし2023年の目標を設定し、取り組んだ。取り組み実績を評価した。

二酸化炭素排出量の削減	
電 力	受注する工事の関係で、現場事務所の設置が重なり電気の使用量が増えた。各現場、事務所において無駄遣いをしないように心掛ける。
ガソリン・軽油	受注する工事の関係で、昨年よりも現場での軽油の使用量が大幅に減少した。ただ、ガソリンの使用量は事務所・現場ともさほど変化がないように見受けられるため、効率よく行動するように心掛ける。
灯 油	厳冬の為、現場での使用量が増加した。しかし、事務所での使用は抑えることができた。
ガ ス	今年は1年を通してガスの使用がなかった。無理のない範囲で使わないように心掛ける。
廃棄物の3R	
コピー用紙使用量	書類の電子化に伴い、社内で紙に印刷することが増えた。必要のない書類まで印刷しないように心掛ける。
産業廃棄物	産業廃棄物はマニフェストを基に適正な処理をしている。
節水	
水使用量	昨年に引き続き目標達成。引き続き、節水を意識する。
環境配慮商品	設計書に従い、再生資源や再生材を含む資材を使用している。

次年度の取組内容

次年度における環境目標達成のための主要な環境活動は下記の通りです

項 目		取 組 内 容
二酸化炭素排出量	電力使用量の削減	・ 冷暖房機の適正温度の設定 ・ 定期的なフィルターの清掃 ・ 冷暖房機の外15分前OFF活動 ・ 不用照明及びこまめな照明の消灯 ・ 待機電力の削減 ・ 冷蔵庫、掃除機買換えは省エネタイプとする
	燃料使用量の削減	・ エコドライブの徹底 ・ 車両走行中の法定速度厳守 ・ 相乗りの心がけ ・ 車両・重機の買換えは低燃費車を検討 ・ 車両整備を徹底 ・ 車両燃費の把握・管理表の記載
廃棄物の削減	産業廃棄物	・ 産業廃棄物管理票（マニフェスト）を基に、廃棄物の適正処理するよう管理を徹底する。
	一般廃棄物	・ 印刷済コピー用紙の裏面使用の推進 ・ 両面印刷の推進 ・ 使用済封筒の再利用 ・ コピー印刷枚数の削減 ・ 分別を徹底する
水道水量	水使用の削減	・ 水道の蛇口はこまめに閉める ・ 定期的に漏水の点検をする
環境配慮製品		・ 再生資材の購入 ・ 環境配慮製品の情報収集、お客様への提供 ・ 事務所等リフォームの際環境配慮製品を採用

環境関連法規等への違反、訴訟等の有無

環境関連法規への違反は過去ありません。

主な環境関連法規は次のとおりです。

廃棄物処理法、建設リサイクル法、大気汚染防止法、労働安全衛生法、オフロード法
 なお、関係機関からの指摘もなく、訴訟等についてもありません。

2024年1月現在

【代表者による全体の評価見直し】

代表者による評価・見直しの記録				検 印	検 印	作 成
見直し実施者	代表取締役 石村 正男			石村	城戸	宮垣
見直し実施日	2024年1月31日					
確 認 ・ 評 価 し た 資 料						
文 書	確 認	記 録		確 認		
環境方針	✓	環境への負荷の自己チェック		✓		
環境目標	✓	環境への取組の自己チェック		✓		
環境活動計画	✓	環境関連法規制等の順守状況確認		✓		
環境関連法規等のまとめ	✓	外部からの苦情・情報の記録		✓		
実施体制	✓	環境上の緊急事態の訓練記録		✓		
緊急事態対応手順	✓	環境目標の達成状況及び環境活動計画の実施状況と結果		✓		
環境活動レポート	✓	不適合是正・予防処置報告書		✓		
取組状況全体の評価						
システムが有効に運用されているか(要求事項を満足しているか)				適	不適	
取組が適切に行われているか				適	不適	
見直しの必要性						
環境方針	あり	なし	実施体制	あり	なし	
環境目標	あり	なし	その他	あり	なし	
環境活動計画	あり	なし				
見直し具体的内容						
今年から3か月連続で目標未達成の場合は、その翌月から行動計画の是正を検討し、年度末において目標達成できることを目指して行動した。ただ、是正対策をし、年度末において月次・累計ともに達成した項目は1つだけという結果になった。						
また事務所の自動車燃料の削減は、10-12月において連続3か月未達成となったが年度末の為に来年度改めて評価することとする。						
2025年度からは是正の内容を見直し、問題点をみつけ、年度末において目標達成できるように行動を明確にしていく。						